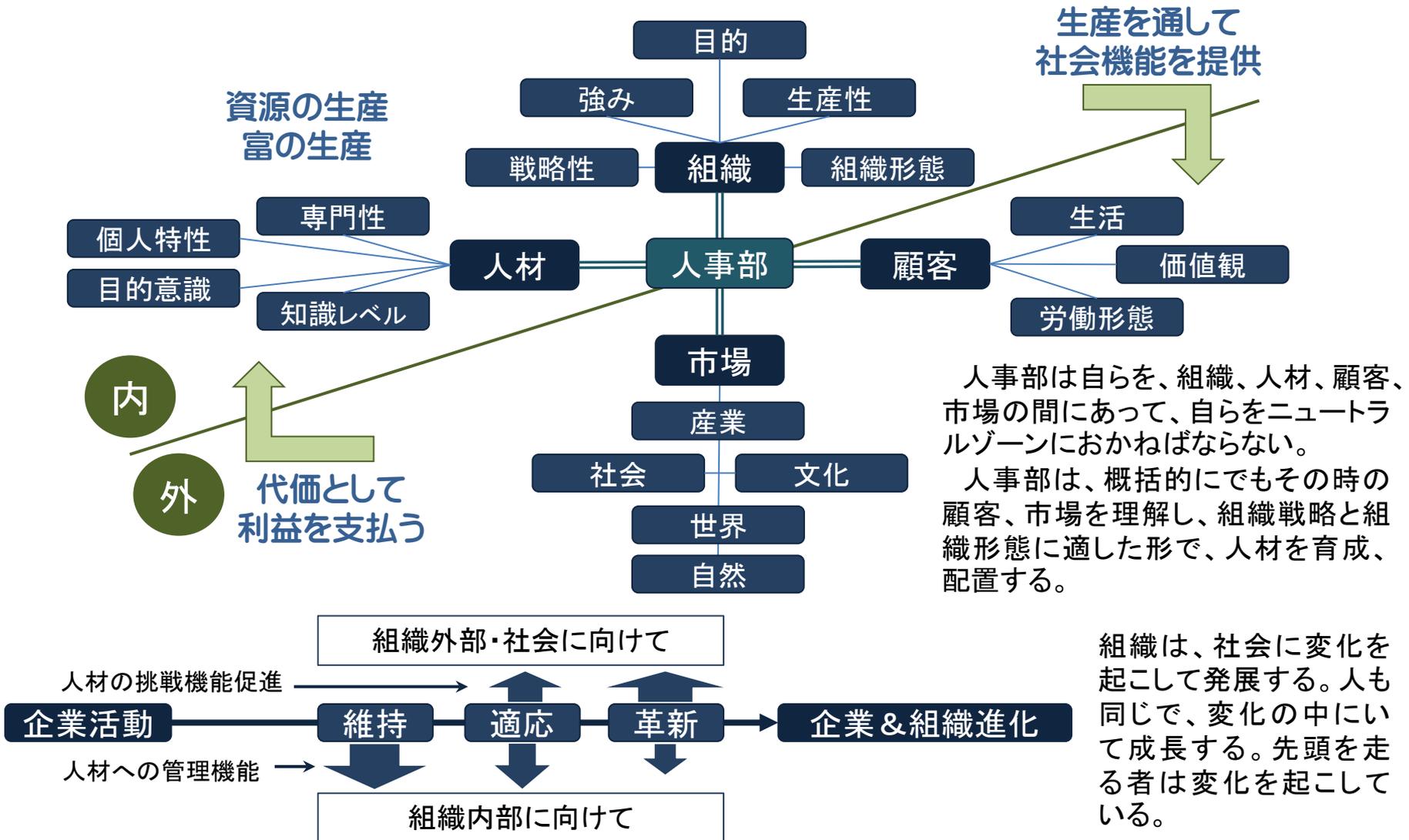


人事部の視点

人事部は人材を視るが、組織にあっての人材であり、組織目的に対して、顧客に、社会に対しての成果、効果を計測しているはずである。未来の可能性に対し、現在までの成果を最適に図ろうとする。



人事部は自らを、組織、人材、顧客、市場の間において、自らをニュートラルゾーンにおかねばならない。

人事部は、概括的にでもその時の顧客、市場を理解し、組織戦略と組織形態に適した形で、人材を育成、配置する。

組織は、社会に変化を起こして発展する。人も同じで、変化の中において成長する。先頭を走る者は変化を起こしている。